

(2) 果樹類の病害虫と登録農薬（果樹）

「農薬適用一覧表 - 2008年版(2008年9月30日)」 独立行政法人農林水産消費安全技術センター監修等より作成
(2008年12月17日登録分まで反映)

病害虫名	農 薬 名		使 用 基 準			毒 性	
	商 品 名	一 般 名	使用時期	使用回数	希釈倍数使用量 【処理量】	人 畜	魚 類
根頭がんしゅ病【生物農薬】	バクテロース	アグロバクテリウム・ラシ・オバクター剤	移植時又は定植時	2回以内	20倍（苗の根部を1時間浸漬）	普通物	—
白紋羽病、紫紋羽病【土壌殺菌剤】	NCS	カーバム剤	植付前	1回	耕起整地後30cm間隔の千鳥状に深さ約15～50cmの穴をあけ、原液3～5ml注入、ビニール等で7～10日間被覆する	普通物	A 類
ゆ合促進【塗布剤】	トジンMベスト	チオファネートメチルベスト剤	剪定整枝時、病患部削り取り直後、病枝切除後	3回以内	原液	普通物	A 類
ハダニ類	アクリタチ乳剤	アロピレング・リコルモノ・脂肪酸エステル乳剤	収穫前日まで	—	1000～2000倍【200～700% ¹⁰⁰ /10 ² 】	普通物	A 類
	クムラス	水和硫黄剤	—	—	300～400倍	普通物	A 類
〃【生物農薬】	粘着くん水剤	デンプン水和剤	収穫前日まで	—	500倍【200～700% ¹⁰⁰ /10 ² 】	普通物	A 類
	スパイナル	ミコカブリアダニ剤	発生初期（放飼）	—	12～60ml（約48～240頭）/樹	—	—
	スパイナルEX	ミコカブリアダニ剤	発生初期（放飼）	—	24～120ml/10 ² （約48～240頭）/樹	—	—
	スパイナルックス	チカリアダニ剤	発生初期（放飼）	—	100～300ml（約2000～6000頭）/10 ²	—	—
〃	ダインストン粒剤	エチルチオトン粒剤	—	—	2～10g/本（床土混和）	劇物	B 類
	TD粒剤	—	—	—	2～10g/本（床土混和）	劇物	B 類
ハダニ類・ダニ類	石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	夏 期	—	80～200倍	普通物	A 類
			冬 期	—	20～40倍	普通物	A 類
アブラムシ類	ホト液剤	ホト液剤	発生初期～収穫前日まで	—	100倍	普通物	A 類
	粘着くん水剤	デンプン水和剤	収穫前日まで	—	500倍【200～700% ¹⁰⁰ /10 ² 】	普通物	A 類
〃	ダインストン粒剤	エチルチオトン粒剤	—	—	2～10g/本（床土混和）	劇物	B 類
	TD粒剤	—	—	—	2～10g/本（床土混和）	劇物	B 類
ゲンバハダニ【苗木・土壌施用剤】	ダインストン粒剤	エチルチオトン粒剤	—	—	2～10g/本（床土混和）	劇物	B 類
	TD粒剤	—	—	—	2～10g/本（床土混和）	劇物	B 類
ケムシ類【生物農薬】	デルフィン顆粒水和剤	BT水和剤	発生初期（収穫前日まで）	4回以内	1000倍	普通物	—
	ファイブスター顆粒水和剤	BT水和剤	発生初期（収穫前日まで）	4回以内	1000倍	普通物	—
シャクトリムシ類【生物農薬】	エスマルクDF	BT水和剤	発生初期（収穫前日まで）	4回以内	2000倍	普通物	—
	バクイマックスDF	BT水和剤	発生初期（収穫前日まで）	4回以内	2000倍	普通物	—
ハマキムシ類【生物農薬】	エスマルクDF	BT水和剤	発生初期（収穫前日まで）	4回以内	2000～3000倍	普通物	—
	ガードジェット水和剤				1500倍【200～700% ¹⁰⁰ /10 ² 】	普通物	—
	クオアフロアブル				400倍【200～700% ¹⁰⁰ /10 ² 】	普通物	—
	ゼンターリ顆粒水和剤				1000倍	普通物	—
	チューンアップ顆粒水和剤				4000倍	普通物	—
	デルフィン顆粒水和剤				2000倍	普通物	—
	トアール水和剤CT				500～1000倍	普通物	—
	バクイマックスDF				2000～3000倍	普通物	—
	ファイブスター顆粒水和剤				2000倍	普通物	—
	モモンカイ【生物農薬】				バクイセブ	スタイナー・カボ・カブ・サゴ剤	夏蕾が形成される時期～羽化脱出前まで
チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、ナシヒメシロカク、モモンカイ、リンゴコカクモンハマキ、リンゴモンハマキ【交尾阻害剤】	コンヒューサ®N	トリフルア・トリフルア・ビ・チフルア剤	成虫発生初期～終期（交尾阻害）	—	150～200本/10 ² （52g/200本製剤）	普通物	A 類
	スモヒメシロカク【〃】	—	—	—	200本/10 ² （52g/200本製剤）	—	—
リンゴコカクモンハマキ、モヒメシロカク、リンゴコカクモンハマキ【〃】	コンヒューサ®MM	トリフルア・トリフルア・ビ・チフルア・ビ・リマア剤	成虫発生初期～終期（交尾阻害）	—	100～120本/10 ² （55g/100本製剤）	普通物	A 類
モモンカイ【〃】	—	—	—	—	100本/10 ² （55g/100本製剤）	—	—
ナシヒメシロカク、ミダレカクモンハマキ、モモンカイ、リンゴコカクモンハマキ、リンゴモンハマキ【〃】	コンヒューサ®R	トリフルア・トリフルア・ビ・チフルア剤	成虫発生初期～終期（交尾阻害）	—	100～120本/10 ² （36g/100本製剤）	普通物	A 類
モモンカイ雄成虫【〃】	シクイコン	ビ・チフルア剤	成虫発生初期～終期（5～11月）（交尾阻害）	—	100～150本/10 ²	普通物	A 類
チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、ミダレカクモンハマキ、リンゴコカクモンハマキ、リンゴモンハマキ【〃】	ハマキコンN	トリフルア剤	成虫発生初期～終期（交尾阻害）	—	100～150本/10 ² （54g/150本製剤）	普通物	A 類
コスシハ雄成虫【〃】	カシバコン	チフルア剤	成虫発生期（交尾阻害）	—	50～150本/10 ²	普通物	A 類
カキリムシ類【生物農薬】	バクイサ・カキリ	ホーベリア・ブロンニア剤	成虫発生初期	—	1本/樹地際に近い主幹分枝部に架ける	—	—

(3) 果樹類の病害虫と登録農薬（落葉果樹）

病害虫名	農 薬 名		使 用 基 準			毒 性	
	商 品 名	一 般 名	使用時期	使用回数	希釈倍数使用量 【処理量】	人 畜	魚 類
越冬病害虫・縮葉病、カイバラムシ類・ハダニ類	カネカ印石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	発芽前	—	7～10倍	普通物	B 類
	ケンク石灰硫黄合剤						
	チンク石灰硫黄合剤						
	富内石灰硫黄合剤						
越冬病害虫・カイバラムシ類・ハダニ類	大塚石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	発芽前	—	7～10倍	普通物	B 類
	塩山石灰硫黄合剤						
	海野石灰硫黄合剤						
越冬病害虫・カイバラムシ類	海野石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	発芽前	—	7倍	普通物	B 類
	余市石灰硫黄合剤						
越冬病害虫	細井石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	発芽前	—	7倍	普通物	B 類
	竹石石灰硫黄合剤						
カイバラムシ類・ハダニ類	アグロス石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	発芽前	—	7倍	普通物	B 類
	竹石石灰硫黄合剤						
ハダニ類	海野石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	発芽前	—	7倍	普通物	B 類
	塩山石灰硫黄合剤						
	細井石灰硫黄合剤						
	余市石灰硫黄合剤						

